



「中瀬戸橋から横浦島を望む(御所浦地区)」／山下克己さん(熊本市在住・本市亀場町出身)・作

主な内容

- 押し相撲の名大関 栃光正之…………… 2
- 天草ほんどハイヤ祭りを開催!…………… 3
- 税を考える週間…………… 4~5
- 議会報告…………… 6~7
- 宝島の話…………… 8~11
- みんなの広場…………… 12~15

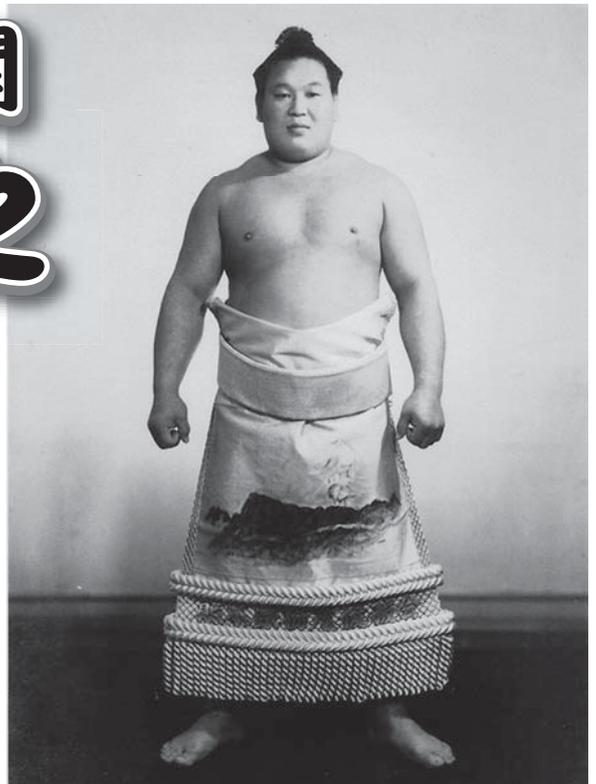
平成19年

11

1

No.38

押し相撲の名大関 栃光正之



本市深海町出身の元大関「栃光」が亡くなって今年で30年。この節目の年に当たり、栃光を顕彰するため、ドキュメンタリードラマが制作されたほか、12月4日(火)には大相撲天草場所が牛深総合体育館で開催されます。

今回、栃光の輝かしい功績や、9月に行われたドラマ撮影の様子などを紹介します。

なお、現在、大相撲天草場所の入場券を販売中です。詳しいことは、大相撲天草場所実行委員会事務局(牛深商工会議所内) ☎ 093141へお尋ねください。

大相撲への憧れ

押し相撲の名大関といわれた栃光正之(本名・中村有雄)は、昭和8年8月、牛深市深海町(現・天草市深海町)に生まれました。中学生のとき、巡業で天草を訪れた横綱・錦を見て大相撲に憧れ、昭和27年、18歳のとき上京し、春日野部屋に入門します。

順風満帆な入門当初

当時の春日野親方は、押し相撲の大横綱といわれた栃木山。親方から「栃光」と四股名をつけてもらい、押し相撲の基礎を徹底的に学びます。20歳の若さで十両入り。昭和30年3月場所では、大相撲史上初の十両15戦全勝優勝。翌5月場所、東前頭13枚目に新入幕を果たしました。

大関昇進への試練

その後、関脇まで昇進したものの、じんましんに悩まされ、三役と幕内上位を往復することとなります。

しかし、栃光はあきらめることなくけいこに励み、昭和

37年5月場所、柏戸、大鵬の両横綱を制し、ついに大関に昇進しました。熊本県出身の大関誕生は、不知火光右衛門以来、100年ぶり。栃光28歳のときでした。

真実一路・待ったなし

得意の押し相撲で白星を重ねましたが、昭和41年1月場所、横綱・柏戸との取組で右ひざを負傷。3場所連続で負け越して大関から陥落し、引退しました。

その後、年寄・千賀ノ浦を襲名し、後進の指導にあたりていましたが、昭和52年3月、直腸がんのため死去。43歳の若さでした。

現役生活15年間で、幕内在位60場所(大関在位22場所)、殊勲賞3回、敢闘賞2回受賞。相撲にかける真摯な思いから、現役時代に一度も「待った」をしなかった栃光は、力士の鏡と評され、今なお、名大関としてファンに愛され続けています。

ドラマ「押し相撲の名大関 栃光正之」の撮影を実施!



十五社宮(栖本町)

戸の崎漁港(下浦町)

栃光関のドキュメンタリードラマ「押し相撲の名大関 栃光正之～真実一路・待ったなし～」が10月28日、制作したテレビ熊本などで放送されました。このドラマの撮影は、9月19日から同23日にかけて、栖本町の十五社宮や下浦町の戸の崎漁港などでも行われ、栃光の母親役の朝加真由美さんらとともに、多くの市民の皆さんがエキストラとして出演されました。

また、ドラマの制作に合わせて「天草ちゃんこ」の開発も行われ、ドラマのナビゲーターを務めた畑正憲さんも、トマト味などのちゃんこ鍋に舌鼓を打っていました。

天草ほんど

ハイヤ祭り

2007

10月6日・翌7日、「天草ほんどハイヤ祭り」が開催され、“天草ハイヤ道中総踊り”や“踊りの競演”に大勢の観客が詰め掛けました。

秋の天草の新名物「天草ほんどハイヤ祭り」を写真で振り返ってみましょう。

なお、中止となった“あまくさ大花火大会”については、天草ほんどハイヤ祭り実行委員会で開催の有無などを検討中です。決まりしだい市政日より天草などでお知らせします。



ハイヤ大賞(総合1位)は“牛深ハイヤ保存会”が2年連続受賞

10/6 天草ハイヤ道中総踊り



▲山車大賞は
天草中央総合病院の「ねこバス」



▲市内外から28チーム・約2,500人が、各チーム独自のハイヤ踊りを披露！

▲沿道では大勢の観客が踊りを堪能

10/7 天草ハイヤ 踊りの競演2007



▲天草市民センターホールで市内の11団体が踊りの競演！

天草物産市



▲会場の外では天草物産市を開催

所得税と同じように住民税も給与天引きできないの？

問 平成19年度から税源移譲により住民税の負担が増えています。現在、住民税を4期で納めていて、1回ごとの負担が大きくて大変です。所得税は給与から天引きされていますが、住民税も給与天引きにならないのですか？

答 住民税の納税方法には、^{※1}特別徴収と^{※2}普通徴収の2つの方法があります。給与所得者には特別徴収をお勧めします。所得税を給与から天引きしている会社などであれば、住民税も特別徴収することとなっていますので、勤務先の給与担当者へご相談ください。

〔※1・特別徴収〕

給与所得者にかかる住民税を納めやすくするため、給与の支払者が毎月給与を支払う際に、納税義務者が納めなければならない住民税を6月から翌年5月までの12回にわたり、給与から差し引いて、納税義務者個人に代わり事業所ごとにまとめて納める方法、いわゆる給与天引きです。

対象になる人は、その年の1月1日現在、市内に住所があり、前年中に給与の支払いを受けた人で、さらに、その年の4月1日現在、給与の支払いを受けている人です。

特別徴収は、年税額を12回に分けて納付する

ので、年4回で納付する普通徴収と比べて納税者にかかる1回ごとの負担が軽減されるほか、給与天引きなので納付忘れを防ぐこともできます。

なお、所得税を給与天引きしている給与支払者(会社など)は、住民税も特別徴収することとなっています。

※特別徴収についての詳細は、本庁・市民税課市民税係(内線1146)へお尋ねください。

〔※2・普通徴収〕

通常6月、8月、10月、翌年1月の4回の納期に分けて、納税通知書で市町村から納税者に通知し、納税する方法です。年金所得者や事業所得者などはこの普通徴収で収めていただきます。

普通徴収は、『口座振替』が便利です(その他の市税・国民健康保険税・介護保険料についても口座振替での納付ができます)。口座振替は、毎月定められた日(納期月の月末。12月のみ28日。納期限が土・日・祝日の場合は翌平日)に自動的に預貯金口座から振り替えて納付しますので、毎月支払いに行く手間も省け、納め忘れもなく安心です。預貯金通帳、通帳届出印、納税(入)通知書を取扱金融機関へ持参し、お申し込みください。※口座振替についての詳細は、本庁・納税課収納係(内線1112)へお尋ねください。

税を考える週間

11月11日~17日



税金は、私たち国民が豊かで安心した暮らしができるように、国や地方公共団体が活動するための大切な財源であり、私たちにとっては、共同社会を維持するために必要な「会費」といえます。

11月11日から同17日までは「税を考える週間」です。

今年からの税源移譲により、私たちが納めている所得税と住民税(市・県民税)の税率が変わり、税について関心を持たれた人が多いのではないのでしょうか。今回は、皆さんからの住民税に関する疑問や質問にお答えします。

【問い合わせ先】本庁・市民税課市民税係(内線1143)

ほかの市町村から引っ越してきた場合の住民税の納税先は？

問 私は、平成19年1月20日に、ほかの市から天草市へ引っ越してきました。平成19年度の住民税はどこへ納めることになるのですか？

答 住民税は、毎年1月1日現在で住所(住民票)のある人に対して、その住所地の市町村が課税します。平成19年1月1日現在で、あなたの住所(住

民票)は転入前のほかの市にあったのですから、その後、天草市に引っ越しても、平成19年度分の住民税は転入前の市に納めることになります。

なお、住んでいる市町村に住民票がない人でも、1月1日現在で実際に住んでいる場合は、住所があるものとして、住民税が課税されます。

今年亡くなった人の住民税は？

問 私の夫は、今年8月に他界しましたが、本年中に夫が得た所得に対する住民税はどうなるのでしょうか？

答 住民税は、毎年1月1日現在で住所のある人に対して、その住所地の市町村が課税しますので、

平成19年中に死亡された人に対しては、平成20年度の住民税は課税されません。

しかし、平成19年度の住民税は課税されます。この場合、亡くなられた人の相続人が納税の義務を引き継ぎ、住民税を納めていただくことになります。

給与所得以外の所得が20万円以下である場合も住民税の申告は必要なの？

問 私は、給与とは別に個人年金などの所得が15万円くらいあります。所得税の場合は20万円以下であれば確定申告は不要とのことですが、住民税の場合も申告しなくてもいいのですか？

答 所得税は、所得の発生した時点で源泉徴収を行っていることなどから、給与所得以外の所得が

20万円以下の場合には確定申告は不要とされています。しかし、住民税には、このような源泉徴収制度がなく、ほかの所得と合算して税額が計算されることとなりますので、給与所得以外の所得がある場合には、所得の多い、少ないにかかわらず、必ず申告しなければなりません。



税情報

「税を考える週間」

記念講演会開催

天草地区税務協力団体長連絡協議会では、「税を考える週間」にあわせて記念講演会を開催します。この講演会では、天草島内の中学生や高校生から募集した税に関する作文の入賞者の表彰・発表や、習字の入賞作品の展示も実施します。入場は無料です。

▶とき=11月15日(木)

午後1時30分~同3時30分

▶ところ=ホテルアグリガーデンズ天草

▶演題=「あなたのお店が短期間に繁盛する方法」。

▶講師=寄田幸司氏(医)ヨリタ歯科クリニック理事長)。

【問い合わせ先】

(社)天草法人会事務局 ☎244339

年末調整説明会を実施！

12月は、給与などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。次の日程で年末調整説明会が開催されます。

▶日程=●11月13日(木)午前10時~正午と午後2時~同4時…天草市民センター。●11月14日(金)午後2時~同4時…牛深総合センター。

税務署の代表電話が自動音声案内に変わります

11月1日から、熊本県内の税務署の代表電話が自動音声案内に変わります。

税務署の代表電話に掛けた電話は、自動音声でご案内します。案内に従って、国税に関する一般的な質問や相談を希望される場合は、「1」を押すかダイヤルすると「熊本国税局電話相談センター」につながります。また、個別の問い合わせや納付相談など税務署にご用の場合は、「2」を押すかダイヤルすると、「税務署」につながります。※「熊本国税局電話相談センター」は☎096-355-0014(直通)でも利用できます。

【問い合わせ先】天草税務署 ☎22510

一般会計補正予算など

25議案を可決・同意

平成19年第5回市議会定例会が9月3日から19日間の日程で開かれ、歳入歳出の予算総額にそれぞれ4億3、643万8千円を追加し、489億7、322万8千円とする平成19年度天草市一般会計補正予算（第4号）や、倉岳地区の3つの小学校を統合する天草市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例の制定など24議案がいずれも原案のとおり可決されました。また、人権擁護委員の推薦について同意され、同21日に閉会しました。

なお、今議会では一問一答方式による一般質問が試験導入されました。

可決された議案

▼天草市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について——雇用保険法などの一部改正により、雇用保険の受給資格要件が勤続期間6月以上から12月以上に改められたため、条例を改正するもの。

▼政治倫理の確立のための天

草市長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼天草市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について——条文を修正するもの。

▼天草市新和及び五和農畜産物処理加工施設条例の一部を改正する条例の制定について——同施設にある加工

室のみを利用する場合の利用料金を定めるもの（1時間当たり420円）。

▼天草市大江農畜産物処理加工施設条例の一部を改正する条例の制定について——

▼天草市景観計画策定審議会条例の制定について——市が策定する景観計画に広く市民の意見を反映させるため、審議会を設置するもの。

▼天草市下水道条例の一部を改正する条例の制定について——郵政民営化により、郵政事業が占用料徴収の適用除外に該当しなくなるため、条例を改正するもの。

▼天草市浄化槽市町村整備推進事業に関する条例の一部を改正する条例の制定について——倉岳・新和・天草

地区で、地形などの特殊な状況により浄化槽の戸別設置ができない場合は、複数戸に1基の設置を可能とするもの。

▼天草市立小・中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について——倉岳地区の浦・宮田・棚底の3小学校を統合し、来年4月1日から新たに倉岳小学校を設置するもの（下記参照）。

▼平成19年度天草市一般会計補正予算（第4号）——7月の梅雨前線豪雨に伴う災害復旧費や倉岳地区3小学校の統合推進事業など、歳入歳出の予算総額にそれぞれ4億3、643万8千円を追加し、489億7、322万8千円とするもの。

▼平成19年度天草市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市介護保険特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）

を求める意見書の提出について

▼道路整備の促進及び財源の確保に関する意見書の提出について

▼人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて——委員に宮下正利さん（二浦町亀浦1583番地）を推薦することに同意。

同意された議案

▼天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼天草市国民健康保険病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼天草市立診療所条例の一部を改正する条例の制定について

▼天草市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について

▼製造請負契約の締結について——基幹系システム構築業務委託の請負契約の締結。

▼天草市土地開発公社定款の一部変更について

▼平成19年度天草市一般会計補正予算（第4号）

▼平成19年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）

継続審査となった議案

▼平成18年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について（ほか19件）

採択された請願

▼旅客船御所浦港から水俣港間の運行再開に関する請願

▼不採択となった請願

▼天草市立宮田小学校存続を求める請願書

▼後期高齢者医療制度の見直し改善を求める請願

▼平成19年度天草市国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）

▼平成19年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）

議員提出

▼医師・看護師等の大幅増員

不採択となった請願

▼天草市立宮田小学校存続を求める請願書

▼後期高齢者医療制度の見直し改善を求める請願

▼平成19年度天草市病院事業会計補正予算（第1号）

※市議会定例会・臨時会についての詳しいことは、本庁・総務課行政係 ☎1111内線1214へ。

牛深学校給食センター改築工事の請負契約などを可決

平成19年第4回市議会臨時会が8月7日に開かれ、牛深学校給食センター改築（建築）工事の請負契約の締結や、遊具事故に係る和解および損害賠償額の決定と、これに伴う損害賠償額71万4千円を歳入歳出の予算総額にそれぞれ追加し、485億3、679万円とする平成19年度天草市一般会計補正予算（第3号）が可決されました。

また、交通事故に係る和解および損害賠償の額を決定したことの専決処分事項が報告されました。

広域ネットワーク整備事業の工事請負契約2件を可決

平成19年第6回市議会臨時会が10月9日に開かれ、市内の公共施設を光ファイバケーブルで結ぶ天草市広域ネットワーク整備事業その1工事（本渡地区内）と、同事業その2工事（牛深・河浦地区内）の請負契約の締結について可決されました。

また、交通事故に係る和解および損害賠償の額を決定したことの専決処分事項が報告されました。

来年4月に「倉岳小学校」を開校します

倉岳地区の3小学校を統合

倉岳地区の浦・宮田・棚底の3小学校を統合し、来年4月1日に「倉岳小学校」を開校します（校舎は現・棚底小学校を使用）。

今回は、3小学校統合に関するこれまでの経緯や今後の取り組みについてお知らせします。

■学校統合に関するこれまでの経緯

平成15年6月と同17年5月に、旧倉岳町の小学校・幼稚園・保育所に通う児童などの保護者から、小学校の複式学級解消など教育環境の整備を図るため学校統合について検討してほしい、との要望や陳情が倉岳町長や同町教育委員会に提出されました。

これを受け町では、「倉岳町小学校統廃合審議会」を設置。倉岳町立小学校の統廃合について諮問を行い、平成18年2月6日に同審議会から答申が

出されました。この答申は、「3つの小学校の統廃合は不可欠のもの」との内容で、同26日に開かれた町議会臨時会に報告し承認され、その後、市町合併により天草市教育委員会に引き継がれました。

同委員会では、この答申を尊重し、3小学校の統合に向け、保護者や地域の皆さんへの説明を行ってきました。

■統合準備委員会を設置

3小学校の閉校や倉岳小学校の開校準備を行うため、保護者や教職員などをつくる「倉岳3小学校統合準備委員会」を設置しました。

同委員会では、倉岳小学校の校歌や校章、制服、PTA組織、閉校記念事業などについて検討しています。

【問い合わせ先】本庁（別館）・学校教育課教育企画係 ☎1111内線2508



▲浦小学校では復活させた倉岳音頭を児童や地域住民みんなで楽しみました

住民総出で思い出づくり

～宮田・棚底・浦小学校で最後の運動会～

9/23
倉岳

来年4月の統合で、今年度末に約130年の歴史に幕を下ろす宮田・棚底・浦小学校で9月23日、運動会が開催されました。宮田小学校では、保護者による恒例の仮装行列に、祖父母もいっしょに参加。棚底小学校では、児童と地域住民がいっしょに巧み競争を行ったり、浦小学校では、長年途絶えていた倉岳音頭を復活させて、児童や地域住民みんなで踊ったりするなど、最後の運動会を地域全体で楽しんでいました。



▲安全運転を呼びかけながらマスコットを渡す園児

安全運転してね

～亀浦保育所園児による交通安全運動～

9/26
牛深

9月26日、二浦町の亀浦保育所の園児が同保育所前の県道で、交通安全運動を行いました。

園児たちは、「道路では遊びません」と交通安全宣言をした後、行き交う車のドライバーに手作りのイノシシのマスコットを手渡ししながら、「携帯電話をしながら運転しないでください」などと安全運転を呼びかけました。かわいらしい園児の呼びかけにドライバーは「はい、わかりました」と笑顔でこたえていました。



▲地域住民が力を合わせて綱引きや相撲の土俵に使う綱も編み上げました

地域がまーんまる、一つに!

～あかさき三世代交流十五夜大会～

9/29
有明

赤崎地区振興会と三世代交流実行委員会では9月29日、「あかさき三世代交流十五夜大会」を赤崎小学校グラウンドで行いました。これは、伝統行事を次世代へ継承していきたいという願いと、じいちゃん、ばあちゃんから子や孫まで、地域住民が一つになって十五夜を盛り上げようという目的で開催されたもの。当日は、天草ありあけ太鼓や高校生バンドの演奏をはじめ、綱引きやわら相撲大会、各種バザーなどが行われ、住民どうしの交流を深めていました。



▲あおさ養殖の採苗用網張り作業

あおさ養殖の準備開始!

～採苗用網張り作業～

9~10月
新和

9月下旬から10月初旬にかけて大多尾海岸で、特産のあおさ養殖の採苗用網張りが行われました。網を8~10枚重ねて張り、海面に浮上してくるあおさの胞子・遊走子ゆうそうしを付着させ、海水温が下がる12月ごろに1~2枚ずつに張り直します。成長したあおさは2~4月に摘み取って乾燥させ、主に佃煮のりの原料として三重県へ出荷されるほか、小分けにして袋詰めし、天草島内外のみやげ品店へも出荷されます。



Treasure Island Topics 宝島の話



▲童話発表を行った児童の皆さん

読書の秋。努力の成果を披露!

～童話発表御所浦地区大会～

9/6
御所浦

9月6日、御所浦北小学校で「童話発表御所浦地区大会」が開催されました。御所浦地区内の各小学校の代表9人が出場し、1~2年生は5分、3~6年生は7分の制限時間内で発表。児童らは初めは緊張したようでしたが、徐々に慣れてきて、気持ちを込めた声の強弱や間のとり方、時間などに気を配りながら、堂々と努力の成果を披露していました。なお、御所浦北小学校4年生・松崎智大くんが御所浦代表として天草地方大会に出場しました。



▲城河原地区で行われた通報訓練

大規模災害に備えた地域の取り組み

～城河原地区自主防災訓練～

9/9
五和

五和地区では現在、地区振興会単位で自主防災組織の立ち上げが進んでいます。城河原地域づくり振興会・自主防災会では9月9日、大規模災害の発生を想定し、自主防災訓練を実施。地域住民や消防団など約150人が参加し、高齢者の避難訓練や炊き出し訓練などのほか、天草広域連合消防本部五和分署による消火訓練や救命講習会も行われました。今後は、地区ごとに防災マップの作成や危険箇所の見直しなどの取り組みが行われます。



▲腹話術による交通安全の講話も実施

安全・安心で快適な交通社会の実現へ

～牛深・河浦地区・秋の全国交通安全運動推進大会～

9/21
河浦

毎年、9月21日から同30日まで実施される「秋の全国交通安全運動」にあわせて同21日、牛深・河浦地区の同運動推進大会が河浦中央体育館で行われ、地域住民など約200人が参加しました。交通安全運動功労者表彰や腹話術による講話、交通安全宣言が行われた後、交通安全パレードを実施しました。なお、河浦地区では平成13年11月16日から2,146日間、牛深地区では同16年1月14日から1,357日間、交通死亡事故は発生していません(10月1日現在)。



▲協定書に署名・押印後、握手を交わす(写真右から)佐藤・代表理事、小野上典明・県観光労働部企業立地課長、安田市長

ソフト開発企業が本市に進出

～天草市とソフトデータ㈱との立地協定調印式～

企業や公的機関が運用する各種システムのソフト開発などを手がけるマクロシステム㈱が、子会社のソフトデータ㈱を南新町に設立。その立地協定調印式が10月5日、市役所本庁で行われました。調印式で佐藤大作・代表理事は、「天草工業高校出身の優秀な従業員に好感を持ったことが立地のきっかけ。今後、天草にソフト開発の基盤をつくり、技術を世界に発信していきたい」と述べられました。同社では、来年3月までに従業員10人を新規雇用する予定です。



▲牛深ハイヤ踊りを披露した皆さんがチラシを配布し、天草での田舎暮らしをPR

都市住民の皆さん、天草で暮らしてみませんか！

～ふるさと回帰フェア～

10月6日、東京都大手町で「ふるさと回帰フェア2007」が開催されました。これは、都市住民に対して田舎暮らしをPRするため、さまざまな催しが行われたものです。

会場内に設けられた「ふるさと回帰自治体相談コーナー」には、本市など127の市町村(県も含む)が参加。天草市のコーナーを訪れた人は、「温暖で海と山があり、魅力的ですね」と、天草での田舎暮らしに関心を持たれていました。



▲絵付け体験で自分だけの湯飲み作りを楽しむ観光客

国の伝統的工芸品 天草陶磁器を堪能

～天草西海岸陶芸まつり～

10月5日から同9日まで、天草町と天草郡苓北町の窯元など11会場で、天草西海岸陶芸まつりが開催されました。

期間中は約3,000人が各窯元を訪れ、国の伝統的工芸品である天草陶磁器の魅力を楽しんだ。それぞれの窯元の特徴ある作品を手に取り、真剣なまなざしで品定めしていました。また、一部の会場では絵付け体験もでき、市外から訪れた人の中には、旅の記念にと焼物づくりを楽しむ人もいました。

皆さんの善意をお願いします

～赤い羽根共同募金～

10月1日から12月31日まで「赤い羽根共同募金」が全国一斉に行われています。

本市でも10月1日、市内5カ所で街頭募金を実施。サンリブ本渡前では、安田市長(=写真右)や共同募金会天草市支会運営委員などが「ご協力をお願いします」と募金を呼びかけ、募金者の胸に赤い羽根をつけていました。

寄せられた募金は、福祉施設の整備や地域福祉活動に役立てられます。皆さんのご協力をお願いします。



▲「ご協力ありがとうございます」



▲安田市長に優勝を報告するため市役所を訪れた本渡中学校陸上競技部の皆さん

本渡中学校が学校対抗で男女ともに優勝！

10/6・7
本渡

～熊本県中学校総合体育大会陸上競技～

熊本県中学校総合体育大会陸上競技が10月6・7日、県民総合運動公園で開かれ、学校対抗男子と同女子の部門で本渡中学校が優勝しました。同15日、同校陸上競技部員らが優勝報告に市役所を訪問。3年の富崎慧成くんは「校長先生が言われる“自己への挑戦と他への貢献”を果たせてうれしい」と優勝の喜びを語っていました。なお、同大会では天草郡市としても郡市対抗総合と同男子、同女子の部で優勝。天草郡市で5冠達成という快挙を成し遂げました。



▲大縄跳び「ギネスに挑戦！」中の子どもたち

12地区が運動で交流を深める

10/7
栖本

～栖本町民体育祭～

毎年恒例の町民体育祭が10月7日、栖本総合グラウンドで開催されました。天候が心配されましたが、しだいに晴れ間も見え、12地区から約1,000人が集まり、各種競技を楽しみました。栖本競輪や百足競争、綱引き、地区対抗リレー、一発逆転ジャンプなど全15種目の団体競技が行われ、各地区のテントからは大きな歓声がわき上がった。どよめきが起こったりしていました。結果は、優勝・打田区、準優勝・湯下区、3位・村区でした。



▲「自分たちの地域にはどんな活動が必要か」を真剣に話し合う参加者

地域のためにできることを考えよう

10/11
天草

～天草市地域福祉計画住民座談会～

10月11日、高浜公民館で市地域福祉計画策定のための住民座談会が開かれました。座談会には、町内5地区から地区振興会の会員や市職員など66人が参加。今回は、1月の座談会で話し合った内容をさらに掘り下げ、地域にあった福祉事業のアイデアを話し合いました。下田南地区では、「小田床ふれあいの日」事業と題してレクリエーションやボランティア、悪徳商法対策などを計画。来年度からの取り組みを検討することにしています。



▲「日米音楽交流親善演奏会」に出演した泉田嘉代子さん(=写真左)と西村茜さん(=同右)

ハイヤ節が海を渡る！

10/14
有明

～日米音楽交流親善演奏会～

10月14日、米国ニューヨークのカーネギーホールで「日米音楽交流親善演奏会」が開催され、日本舞踊・松ノ本流分家の泉田嘉代子さん(大島子)と有明中学校1年の西村茜さんが出演しました。この日のために週1回、松ノ本流の家元・松ノ本錦宗さん(熊本市)から指導を受け、日本舞踊やハイヤ節などを披露。出演した2人は、「世界的に有名なカーネギーホールに立つことができ、感謝と感激で胸がいっぱい。一生の思い出になりました」と話していました。



市長随筆



優秀な卒業生が 企業進出もたらす

1通の電子メールが、今年2月に私の手元に寄せられました。コンピュータのソフト開発を手がける企業の佐藤大代表理事からのもので、「子会社を天草に設立したい。当社には天草工業高校の卒業生が働いているが、システムの開発などに優れた知識や技能を持ち、立派な仕事をしている」とありました。このメールがきっかけで、10月5日にソフトデータ株式会社と天草市との間で、立地協定を締結することができました。調印式の席上でも、佐藤代表理事は「5月に天草に初めて伺い、市役所や天草工業高校を訪れ、現地調査や

天草市長 安田 公寛



サツマイモの苗植えのようす

体験活動を通して「豊かな心」を育成!

大楠小学校

大楠小学校(澤村福重郎校長・全校児童107人)の子どもたちは、豊かな自然環境の中で学びながら、のびのびと素直に育っています。

今、学校の「わくわく農園」ではサツマイモが青々と成長しています。この農園は、校区内の老人会や農協の方の協力を得て、全校を挙げて育てているもので、水かけや草引き、肥料やり、土寄せ、つる返しなどは、子どもたちが縦割り班で協力して行っています。暑い盛りの作業も、汗びっしょりになりながら粘り強くがんばっていました。11月21日の収穫祭が今から楽しみです。今後も、体験活動を通して、「心豊かにきらり輝く大楠っ子」の育成を目指します。

ぼくのわたしの学校生活 自慢

育んでいます。 奉仕する心

本町小学校

高ほうきを持って校舎の周りを掃く子どもたち、花に水をやる子どもたち、除草をする子どもたち。午前8時、本町小学校(村端祐之校長・全校児童116人)の朝は奉仕活動で始まります。さらに今年から、地域ボランティアとして月1回、公民

館の清掃を始めました。毎日の生活の中で、子どもたちは動物の飼育、花や農作物の栽培、掃除、ボランティア活動などをあたりまえのこととして行い、心と体に刻み込んでいきます。地域とのかかわり合いを大切にしながら、地域の知恵や文化を学ぶ中で、誇りと力に身につけ、協力・助け合いの心などを育んでいる本町小学校です。



縦割り班で 朝の奉仕活動をする児童

宝島の健康 よろず屋

森 茂夫 さん (御所浦町御所浦・83歳)

—— 毎日の楽しみは? タイやしまアジなどの養殖業を営んでいるせいか、頭の中は仕事のことでいっ



ぱい。出荷状況を書き留めたり、売り上げを計算したりしながら、魚が大きく育つのを楽しみにしています。—— 健康の秘訣は? 好き嫌いなく何でも食べ、適度な運動をするように心がけています。朝は、テレビ体操から始まり、家の周りを歩くなど、体を動かすようにしています。また、家族が多く、にぎやかに過ごしているのも心身の健康につながっているのかなと思っています。

市民のスポーツ (敬称略)

【熊本県中学校総合体育大会陸上競技】(10月6・7日、上益城郡) 【総合成績】 郡市対抗総合・同男子・同女子①天草郡市学校対抗総合男子・同女子①本渡中 [男子] 2年100m①山下翼(河浦中)、代表400m①藤嶋雄太(本渡中)、代表800m①島田久統(牛深中)、1年1500m①柳野宗志(牛深中)、2年1500m②渡邊一磨(本渡東中)、代表1500m①井上雄介(本渡東中)、③畑山修生(稜南中)、代表3000m①根岸成光(牛深中)、③金子大志(本渡東中)、代表110mH①富崎慧成(本渡中)、代表走高跳③渡邊隼(栖本中)、代表三段跳①大橋聖也(本渡中)、代表砲丸投②堤田元(五和東中)、1年4×100mリレー②本渡中(錦戸真輝・小林嵐平・高田一登・堀口明浩)、代表4×100mリレー③本渡中(民本翔太・開凌聖・大橋聖也・松本拓也) [女子] 代表200m②岩下加奈(牛深中)、③渡辺加恵(本渡中)、代表400m①永田千紘(本渡中)、2年800m②愛甲彩絵(牛深中)、代表1500m①上野由香子(本渡中)、代表走幅跳①田中みずほ(本渡中)、2年4×100mリレー②本渡中(岡部未来・田中みずほ・岩下翔子・山下香菜)、代表4×100mリレー①本渡中(岡部未来・渡辺加恵・田中みずほ・永田千紘)

熊本県福岡事務所発 ほっと情報便 熊本県福岡事務所 ☎092-737-1313



本渡南幼稚園のすみれ・ばら組の皆さん

気づき、考え、行動する子どもに

本渡南幼稚園

本渡南幼稚園(霧田辰也園長・全園児82人)の子どもたちは、とても明るく、朗らかです。園では、自ら気づき、考え、行動できる子どもの育成を目ざし、田植えや芋掘り、おいしいちゃんやおばあちゃんとの団子作りのほか、茶明高校生や本渡南小学校生との交流活動など、さまざまな体験活動を行っています。

10月7日には運動会を実施。5~6歳児のすみれ組・ばら組は「サンバおてもやん」のリズムに乗って、踊りや組体操を披露。練習の成果を一生懸命披露する子どもたちに、保護者らから盛大な拍手が送られました。

先日、山口県下関市の唐戸市場に行ってきました。新幹線などを乗り継ぎ、門司港からフェリーで渡ると、福岡市内から約60分で唐戸市場へ着きます。ここは卸売り機能と小売り機能をあわせ持

つており、だれでも気軽に買物ができる市場です。下関の台所として地元の人にも親しまれています。観光客への目玉は、毎週金・土・日曜日、祝日に開かれる「唐戸市場お寿司街」です。16店舗が、新鮮な海の幸を使った寿司を臨時で販売しており、開店の午前10時前からたくさんのお客さんが並び、お昼には売り切れるお店もありました。また、水族館も隣接しており、親子連れにも人気があります。



▲大勢の人でにぎわう「唐戸市場お寿司街」

▼報告者・木村英樹 (市職員・県福岡事務所派遣) っと足を伸ばして本州から九州を眺めながら、おいしい寿司を食べてみませんか。



福原 楓花 ちゃん

天草町高浜南
平成18年11月4日生
父・輝久さん 母・美沙子さん
女の子なのにとってもやんちゃです。元気いっぱい育ててネ。



松岡 悠理 ちゃん

久玉町
平成18年11月2日生
父・康二さん 母・理佐さん
しい〜じ、ばあ〜ば、だい好き。これからも、いっぱい遊んでね。



松本 蓮音 くん

牛深町
平成18年11月30日生
父・純一郎さん 母・葉月さん
愛莉姉ちゃん
早く手つないで歩こうね。



山田 樹 くん

今釜町
平成18年11月25日生
父・淳さん 母・さとみさん
いつもニコニコ元気いっぱい♡
みなさん、よろしく。



海老本 羽伽 ちゃん

倉岳町棚底
平成18年11月11日生
父・喜行さん 母・百合さん
お兄ちゃん、お姉ちゃん
これからも仲良くしてね！



岸谷 彩 ちゃん

牛深町
平成18年11月30日生
父・京さん 母・留美さん
お兄ちゃん、お姉ちゃん、
これからもいっぱい遊んでね。

12月で満1歳になるお子さんを募集します！
●応募期限=11月12日⑨まで(必着)。
●応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631(住所記載不要)天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は6人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。



匠 生業の継承者たち

—多角経営を担う若き後継者—

「将来を見据えた宅配業務に挑戦」

永田 誠 さん (五和町御領・25歳)

アイスの製造・販売をはじめ、生肉販売や乳製品などの宅配を行う会社を、父母や姉と4人で経営している。同社は昭和29年に祖父が創業。食料品や生活用品などを販売する雑貨屋としてスタートし、以来52年の歴史を持つ。家業に従事して5年目。現在は、乳製品などの宅配を担当している。天草島内に15の宅配コースがあり、そのうちの1コース、有明町と志柿町の約60軒に週3回、栄養価の高い牛乳やヨーグルトなどを届けるほか、新たな顧客を獲得するため島内を奔走中だ。

モットーは、「お客さんとの深い付き合い」。単に商品を届けるだけでなく、会話を重視する。「お客さんとの信頼関係が何よりも大事。これは日ごろの会話を通した付き合いによって培われるもの」と話す。また、会話の中で「おかげでかぜをひかなくなった」「健康維持につながっている。ありがとう」などと言われると、なんとも言えない喜びを感じる。

「これから先は、高齢者がさらに増え、買い物に行くのが苦痛という人も多くなると思う。このような人たちが自宅にいながらほしい商品を手でできるよう、宅配する商品の種類を増やしたい。健康に良く、安心・安全な商品が求められているので、手始めに無添加で製造者名がわかる、みそやしょう油など、こだわりの商品もいっしょに宅配したい」と語る。

多角経営を担う若き後継者は、お客さんとの会話を通して消費者ニーズを的確に把握し、将来を見据えた宅配業務に挑戦しようとしている。

みんなの声

あまくさ大花火大会について

先月7日のあまくさ大花火大会が中止になり、とても残念です。花火大会の中止を知らずに出かけた人もいたようですが、なぜ中止になったのですか。また、今年はどう開催されないのですか。

〔匿名希望〕

【お答えします】

あまくさ大花火大会の中止について、「天草ほんどハイヤ祭り実行委員会」に問い合わせ、次のとおり返事がありました。

今回の花火大会については、大会当日の降水確率が高く、花火の打ち上げ準備に7〜8時間かかるため、その間、雨が降り出すことが予測されたことや、台風15号の進路が九州に向けており、花火打ち上げ時に風速10mを超え、中止命令が出る可能性があったことなどを考慮して、7日と翌8日の大会中止を決定しました。

皆さんの声・お便りを お寄せください

■ハガキ・封書・FAXで
〒863-8631(住所記載不要) 天草市役所秘書課
・FAX 27016

■市長への便り
本庁や各支所、公民館など約80カ所に備えてある便せんに記載し、専用封筒に入れ、ポストへ投かんしてください。

■電子メールで
市ホームページの「ご意見箱」コーナーから送信。
※ご意見などをお寄せいただくときは、必ず住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入してください。

本庁・秘書課広報係
☎ 11111 内線1208

地域が動く 天草が動く

「仕切網漁復活で地域おこし」

小宮地区振興会 (平田 豊会長)

6kgのスズキや、チヌ、ワタリガニ、セイゴ、ボラなどを捕まえました。おそろおそろ海に入る子どもや潟に足をとられ悪戦苦闘する親子、子どものために魚獲りに夢中になる親など、参加者は思い思いに魚を楽しんでいました。



▲約6kgもあるスズキを捕まえた参加者
▼地元食材を使った田舎料理バイキング

【編集発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp



所用で熊本～博多間の電車と、博多～新大阪間の新幹線に久しぶりに乗車。約5時間かかったものの、車と違い楽だなあと感心。平成23年春には九州新幹線・鹿児島ルートが全線開通し、熊本～新大阪間が約3時間20分で結ばれるとのこと。便利になるなあ。【空】

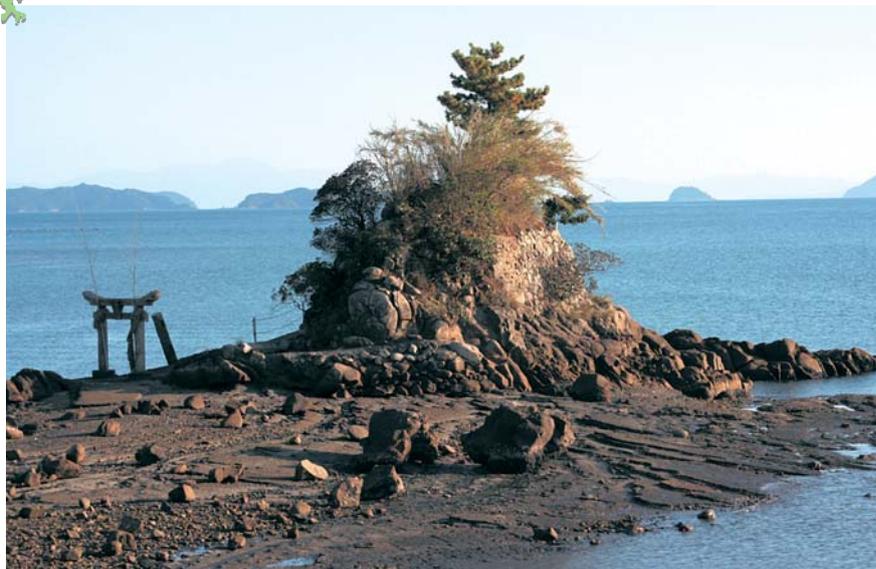
秘書課に来て困ったことがあります。それは私の美しい「○○弁」が通じないこと。自分では普通に話しているのに、なぜか笑われてしまい、通訳しなければ話が通じません。最近、前頭部の髪が薄くなってきました。何か因果関係があるのか、現在調査中です。【凡】

先日、インターンシップ（職業体験）で高校生3人が広報広聴係を訪れました。ちょうど、元大関・栃光のドラマ撮影が天草地区で行われていたため取材へ。すると、私の運転が悪かったせいか、3人とも車酔いし顔面そう白に。本当に申し訳なかったです。【松】

いつまでも暑いなあと思っていたら、あっという間に、朝夕寒くなってきましたね。日本の魅力の一つは「四季」があることですが、最近は季節の移り変わりをじっくり味わえなくなったような…。過ごしやすい秋もあっという間に過ぎてしまうのでしょうか。【村】



レンズの奥に見える **宝島のキャンパス**



人々の心のよりどころ **“弁財天”**

VoL.21
栖本町古江

栖本町古江の海岸沿いにある小高い瀬の上に祭られている“弁財天”。古くから漁業神として信仰されており、昔は海岸から遠く離れた海中にありました。また、「梵天の妃」とも言われ、音楽の神、弁舌（智慧）の神としても信仰されています。

航海と漁業の安全を見守ってきた“弁財天さま”は、今も人々の心のよりどころとなっています。



天草来島100周年 その⑨
探訪・五足の靴

「大江の宿は伴天連の宿」

高浜の庄屋・上田家に立ち寄った五足の靴一行は、大江天主堂にいるパアテルさん（神父）に会うために先を急ごうと、日が沈んだにもかかわらず高浜を出発します。真っ暗な山道にお

びえ、道に迷いながらもようやく大江に着いたのは午後10時。宿はふさがっていましたが、なんとか頼み込んで泊めてもらったのが「高砂屋」でした。

高砂屋は、吉井勇が「白秋とともに泊まりし天草の大江の宿は伴天連の宿」と詠った宿。昭和27年に天草に再来島した吉井勇は、この短歌について「実際はバテレンの宿ではなかったが、そのように想像したのである。あのころはまだ純真な青年だった」と述べています。



▲五足の靴一行が泊まった「高砂屋」